ありだ市議会だより

「紀州みかん」最初の地 附紀州柑橘 期祖 之碑 (和歌山県指定史跡·糸我町)



▲紀州柑橘剏祖之碑(伊藤孫右衛門の碑)

県指定史跡 伊藤孫右衛門の顕彰碑 (有田公園)。 公園は小高い丘陵にあり、面積4,900㎡で園内 にはみかんの始祖といわれている「伊藤孫右衛 門の顕彰碑」と糸我が生んだ「詠進歌人林善六 の歌碑」などがあります。



▲「紀州みかん」最初の地

「紀州蜜柑発祥の地」碑と孫右衛門が持ち帰ったとされる原木(現在5代目)。 人々の幸せを考え、奔走した孫右衛門の行動が、現在の「有田みかん」の礎を築きました。



【注目】

昨年10月定例会から 導入された動画配信を 是非、ご覧ください。



~主な内容~

6	月	定(列 会	٠.	 	 2P
各	委員	会の	模様	٠.	 	 3P
_	般	質	問	٠.	 	 5P
議	員	研	修	٠.	 	 10P
市	民から	うのこ	ご意見	٠.	 	 11P
市	のト	ピッ	クス	٠.	 	 12P

6月定例会

6月定例会は11日から7月1日 までの21日間で行われました。

《 令和3年有田市議会6月定例会日程 》

月日	曜	時間	会	議	備考	
6.11	金	10:00	本会議		議案説明	
12	土					
13						
14	月				(議案調査)	
15	火				(議案調査)	
16	水				(議案調査)	
17	木				(議案調査)	
18	金				(議案調査)	
19	土					
20	В					
21	月	10:00	議会運営	委員会		

月日	曜	時間	会 議	備考
22	火	10:00	本会議	一般質問
23	水	10:00	本会議	一般質問·議案質疑·追加議案説明
24	木	10:00	常任委員会	文教厚生委員会
25	金	10:00	常任委員会	総務建設委員会
26	土			
27				
28	月	13:00	常任委員会	予算決算委員会
29	火			(議案調査)
30	水	10:00	議会運営委員会	
7.1	木	10:00	本会議	委員長報告、議案審議

《 令和3年6月定例会審議結果

議案番号	件名	議決年月日	可否
議案第25号	専決処分の承認を求めることについて(有田市税条例等の一部を改正する条例)	3.7.1	承認
議案第26号	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度有田市一般会計補正予算(第1号))	1/	承認
議案第27号	有田市使用料及び手数料条例等の一部を改正する条例	1/	可決
議案第28号	有田市国民健康保険税条例及び有田市介護保険条例の一部を改正する条例	1/	可決
議案第29号	有田市立病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	11	可決
議案第30号	令和3年度有田市一般会計補正予算(第2号)	1/	可決
議案第31号	動産の買入れについて	1/	可決
議案第32号	令和3年度有田市一般会計補正予算(第3号)	1/	可決
報第1号	令和2年度有田市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	3.6.11	報告
報第2号	令和2年度有田市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について	11	報告
意見書案第1号	新型コロナウイルス感染症対策で、医療・介護従事者への支援等を求める意見書	3.7.1	可決

※ は、替否の分かれた議案です。

《 賛否の分かれた議案 》

○ 賛成 × 反対

議員	中西桑	上野山	成川	小西	上山	池田	田田	児嶋	中谷	堀川	生駒	宇野	福永	西口	浜口	結
名	西登志明	山善久	満	敬 民	寿示	敦 城	行 弘	清秋	桂三	明	三 雄	博治	広次	正助	元司	果
会派名				共日 産本 党		ク政 ラ糺 ブ	公 明 党		ク市 ラ民 ブ		ク政 ラ糺 ブ	ク市 ラ民 ブ				
議案第29号	0	0	0	×	0	0	\circ	×	0	0	議長	0	0	0	欠	可決
意見書案第1号	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	議長	0	0	0	欠	可決

^{*}議長は賛否に加わることはできません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「採決権」が認められています。 *賛否やその他の詳細については、各議員におたずね下さい。

《各常任委員会の主な内容》

【総務建設委員会】

議案第25号 専決処分の承認を求めることについて(有田市税条例等の一部を改正する条例)

※内容:個人の市民税の非課税の範囲の変更等について。

採決:(承認)

議案第27号 有田市使用料及び手数料条例等の一部を改正する条例

※内容:マイナンバーカード再発行手数料等について。

採決:(可決)

議案第31号 動産の買入れについて

※内容:給食センターにおける食缶洗浄機の購入について。

質疑:耐用年数等の質問があり。

答弁:通常の年数の倍ぐらいの年数が経っており、機械の劣化による故障修理などが起こっていることか

ら買入れをお願いした。

採決:(可決)

【文教厚生委員会】

議案第28号 有田市国民健康保険税条例及び有田市介護保険条例の一部を改正する条例

※内容:新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少が見込まれる場合の減免措置の

延長について。

採決:(可決)

議案第29号 有田市立病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

※内容:指定管理者制度を導入することが可能とすることについて。

質疑:県下の公立病院で初めての指定管理者制度が導入できるという条例であり、非常にインパクトのあることだと思います。ですから、各委員の慎重なご意見を大切にしながら進めるということで、よ

ろしくお願いします。

答弁: 承知しました。

質疑:公立病院に対する地域医療の専門的な支援ということですが、どのような支援がベストと考えてい

るのか。

答弁:やはり医師の安定した確保ということが経営に一番直結している。全国を駆け回りながら医師確保に努め、和歌山県立医科大学のご協力、それに加え県から5名の医師派遣をいただき維持できている。しかし、このような状況で、地域医療を守り、この先20年、30年と地域住民の医療ニーズに応えていくには病院運営をしっかりしたところ、経営のプロに任していくというところを考えて行かなければいけない。職員についても、200人から300人近くの雇用を何とか守っていかなければいけないということと、今後の地域医療の充実について取り組んでいきたいと思っています。

質疑:この件については、専門家委員会等をつくるということになると思いますが、市会議員が関わるこ

とができる状況をつくってもらいたい。

答弁:これについては、今後の協議になってくると思っています。

採決:(可決)

※1名の委員より態度を保留したい旨の発言がありました。

【予算決算委員会】

議案第26号 専決処分の承認を求めることについて(令和3年度有田市一般会計補正予算(第1号))

2,545万9千円

※内容:ひとり親家庭限定で児童1人当り5万円を給付について。

質疑:子育て世帯生活支援特別給付金が2,350万円ということで、一人当たり5万円で470件になりますが、1 家族で複数人いると思うので、世帯数と、今回はひとり親家庭限定ということでいいのですか。

答弁:今回の特別給付金の対象世帯数については303世帯、第2子以降のお子さんは167名で合わせまして470 名分を想定しています。これは、ひとり親のみの対象となっております。

質疑:子どもというのは高校生まで含まれるのか、中学生までなのか、子どもの年齢を教えて下さい。

答弁:基本的には18歳までの児童ということでございますが、一部特別児童扶養手当を支給されている世帯に つきましては、20歳までのお子さんとなっております。

質疑:下の年齢は1歳でも子どもであれば対象になるのか。

答弁: 令和3年4月の時点で生まれているお子さんが対象になっております。

採決:(承認)

議案第30号 令和3年度有田市一般会計補正予算(第2号)

5.519万6千円

※内容:心身障害児者作業者への支援金の支給について他。

質疑:支給理由には新型コロナということでのお話でありましたが、財源内訳の方では国からではなくて、ふ るさと応援基金からの1,000万円を使うとの説明でしたが、これについては、国からの補助金が無いのに 支給を決められた理由と1,000万円で4万円ということは、250人が対象であると思うのですが、個人的 に請求があって支給されるのか、わかっている範囲で教えて下さい。

答弁: この事業についての特定財源ですが、1.000万円をふるさと応援基金からの繰入金ということで見込んで います。これは昨年度、有田市出身の方で、県外で創業されている方がいるのですが、有田市で新型コ ロナの関係で影響を受けている方々をぜひ支援したいということで寄付金をいただいており、一旦積み 立てられたふるさと応援基金を活用して、今回この事業を予定させていただいたところです。対象者へ の周知については、事業所としっかり連携を取り、事業所での取りまとめ等をお願いしていきたいと考 えており、支給漏れがないような形で進めていきます。

質疑:今回の支給については、作業所の賃金への影響に伴うものですか。

答弁:今回の目的は新型コロナの感染拡大が長期化している中で、就労の部分でも非常に大きな影響を受けた ということを事業所などから聞いております。そうした中で工賃の部分でも、実際に障害を持たれてい る方がかなり影響を受けられていると認識しており、是非その方々を支援したいということで、A型、B型 の作業所に通所されている方だけになりますが、そのような方々を支援していきたいと考えております。

採決:(可決)

議案第32号 令和3年度有田市一般会計補正予算(第3号)

1.654万5千円

※内容:生活困窮者に対する自立支援につなげるための支援金等について。

採決:(可 決)

令和3年度一般会計予算

·般会計補正予算 9,720万円

197億5.320_{万円} 補正後の予算総額

一般質問「市民の声を議会に!」



令和3年6月定例会 一般質問通告一覧表

令和3年6月22日·23日

I.C.		ラ和3年0万22日・23日
順位	氏 名	発 言 の 要 旨
1	小 西 敬 民 (日本共産党)	1. 有田市立病院将来構想について (1)総務省公立病院医療提供体制確保支援事業について (2)市立病院事業の設置条例の一部改正について 2. 核兵器禁止条約の今日的意義について 3. 消費税インボイス制度の影響について (1)市内事業者にどう影響するか 4. コロナパンデミックは新局面に、デルタ株への変異について
2	中西登志明 (無 会 派)	1. 市役所内の業務効率化に向けた今後の計画について (1)個人パソコンの業務環境に係る課題について (2)オンライン会議(Web会議)の利用状況と課題について (3)テレワーク環境について 2. 市役所の情報発信の現状及び今後の市外・県外への広報の在り方について 3. コロナ禍で中止したイベントの今後の在り方について
3	上山寿示(無 会 派)	 市のコロナウイルス感染症対策について (1)ワクチン接種について (2)今後の支援策について 市の入札及び契約等について (1)公共事業の入札条件等について (2)公共事業の契約等について
4	成川 満	1. 国民文化祭の取組について (1)取組の状況と対応について
5	岡 田 行 弘 【一問 一答】 (公 明 党)	1. ヤングケアラー対策について (1)本市における現状の認識について (2)小中学校教職員のヤングケアラーの認識度について (3)これからの支援策について 2. 奨学金を肩代わりする奨学金返還支援制度について (1)奨学金返還支援制度の市の見解は (2)奨学金返還支援制度の民間企業のメリットについて 3. 新型コロナウイルスのワクチン接種について (1)高齢者ワクチン接種の状況または、課題について (2)64歳以下への接種券の発送時期は、また基礎疾患、難病指定を有する方の早期接種の考えは (3)今後、ワクチン接種をさらに加速させるための取り組みについて
6	中 谷 桂 三 (市民クラブ)	1. 箕川護岸崩壊対策について (1)現状と今後について 2. 子どもの読書離れについて (1)有田川町が実施している「こども司書」を有田市で出来ないかについて 3. 資源ごみ再資源化業務委託について (1)現状と今後について 4. 有田市立中学校統合について (1)初島中学校の先行統合について
7	西口正助(無会派)	1. 公立病院医療提供体制確保支援事業について (1)「経営改革支援」「診療支援」等の支援及び事業内容について (2)公設民営化における指定管理者制度について (3)今後のスケジュール

有 田 市立病院将 V 7 他 来構

スと捉え病院の将来構想を描い



小西議員

の再開は。 なるか?休止している産婦人科 て。総務省事業受け入れでどう 市立病院の将来構想につい

目指し取り組んでいる。 を利用し常勤医師1人の確保を 医師確保は、民間紹介会社

るのか。 2割の病床削減を前提にす

せん。 病床削減を前提としてい

よって変わるが。 職員身分が指定管理制度に

れたのは、願ってもないチャン している。総務省事業に採択さ 確保の難しさを身をもって痛感 行なわなければならない。医師 強固なものにし安定した経営を あり方を説明している。 (市長) 市立病院の経営基盤を 現在の情況や目指す病院の

> 効した年です。積極的な取り組 みと、条約批准を国に促せ。 ていく。議会、市民、職員にて いねいに説明して行きたい。 今年は核兵器禁止条約が発

ビーでの原爆写真展に協賛して 放送にて知らせ、平和行進、口 いる。政府は条約批准はしない (市長) 市民への周知は市内

人による影響は。 消費税、インボイス制度導

仕入額控除は29年10月まで段階 ある。ただし免税事業者からの 的に廃止される制度の広報を行 2023年10月導入予定で

わる。市の対策はどうか。 コロナはデルタ株に置き換

う。 とから高齢者施設入所者、 員などリストアップして行な 者は先日完了。今後通所、 優先接種を教員・保育士・市職 日間で市民病院にて実施する。 介護系の従事者接種希望をリス トアップし、7月13~16日の3 ワクチン供給も安定したこ

市役所内の作業効率化



中西議員

に係る課題について」。 な作業が発生し時間を浪費して 中途半端な環境設定は、 (1)「個人パソコンの業務環境

取り組みます。 答 「デジタル化推進プロジェク 及び業務効率の向上を図るよう 更新においては、住民サービス 究を行っている。次期システム のヒアリング、新技術の調査研 トチーム」を立ち上げ、 職員へ

発生した時の対応として必要で ③「テレワーク環境について」。 議)の利用状況と課題について 職場感染防止対策と感染者が ②「オンライン会議(Web会

ク用パソコンについては、台数 答 オンライン会議用、テレワー

> 率化に努めます。 図り、業務の継続性の確保や効 の見直しなど必要な環境整備を

要でないか。 の広報の在り方について」。 ての広報について」 見直しが必 ルツールの活用と「有田市とし 番大切で、時代に即したデジタ 現状及び、今後の市外・県外 | 2「市役所内の情報発信の 情報は「どう届けるか」が

ツールを活用してまいります。 後においてもICTが日々進化 ルの活用は大変重要であり、 ベントの今後のあり方につい し続ける中、多様な情報発信 | 3「コロナ禍で中止したイ 時代に即したデジタルツー

ります。 な視点での研究もし、市外、 こそチャンスと考えているか。 外に効果的にアピールしてまい 在感と話題性をアップさせる今 有田市でしか体験できない」存 に満足していただく為に、新た 訪れた方々にこれまで以上 「有田市でしか見られない

市 症対策について 他 0 コロナウイルス感



上山議員

新型コロナウイルスの感染

1 64歳以下の対象者へのワクチン 接種券の配布状況についてお聞 に次ぐ、基礎疾患を有する方と 医療従事者、高齢者の方々 症対策について

かせください。

付し、かかりつけの医療機関で する予定です。 下の方は7月初旬から順次送付 64歳の方は6月下旬に、55歳以 ようと考えています。60歳から 優先接種予約できる方式で進め 漏れがないよう接種券を一斉送 基礎疾患を有する方へは、

スピード感を持って対応してく いです。命に関わることなので、 発行する方法を取り入れてほし なく、和歌山市や海南市のよう に先に申し出を受けて接種券を 一送付時に告知するのでは

2. 市の入札及び契約等につい

り どうお考えでしょうか。また 者の参入の割合がとても少ない り組み状況をお聞かせくださ る業者が増えると思いますが、 注・分割発注することで参入す の観点からも公共工事を分離発 ように思います。市内業者育成 人札制度の見直しに関しての取 一公共工事においての市内業

この6月に予定価格に対する最 いました。 低制限価格の基準の見直しを行 島中学校の解体等で行いまし 割発注の推進を行っています。 員ご指摘の通り、分離発注・分 た。入札制度の改革については **直近では市庁舎の改修工事や**質 市内業者育成については議

組んでください。 他市の事例等も参考にして取り 地元業者参入の現状を把握し、 域の活性化に繋がりますので、 地元業者が多く関わることで地 式が違うと思いますが、やはり 提言 各自治体において入札方

围 民文化祭の取組



成川議員

れる予定となっております。 術・文化祭が和歌山県で開催さ 文化祭・第21回全国障害者芸 皇后両陛下ご臨席のもと、国内 質 本年、秋にはいよいよ天皇 最大の文化の祭典、第36回国民

いて伺いたい。 そこで、改めて和歌山県の取組 欠けるように感じております。 そして有田市の取組の状況につ が展開されるところです。 開催 な文化の交流、そして発信事業 もあって、今一つ盛り上がりに たが、昨年来のコロナ禍の影響 まで後、4ヶ月余りとなりまし 開催期間中、県内各地で様々

柳の祭典」を11月14日に有田市 が、分野別交流事業として、「川 有田市の取組についてです

> ための取組を行う予定です。 川柳愛好家相互の交流を深める 民会館において開催し、全国の

参加劇「有田川」を11月21日 説「有田川」を題材にした市民 催すると共に、有吉佐和子の小 有田市民会館で上演します。 んが色づき始める10月31日に開 ただくウォーキングイベント らの解説を聞きながら歩いてい 文化財について、語り部さんか て、くまの古道沿いに点在する 「時さかのぼる歩き旅」をみか 次に、地域文化発信事業とし

の6日間、有田市民会館で開催 する予定です。 術展」を11月17日から22日まで 示する「第3回有田市障害者美 全国から広く作品を募集して展 また、障害者交流事業として、

記念 定です。 の特別連携事業として、9月23 定の特別展「佐原天山没後60年 日から11月8日まで実施する予 この他、郷土資料館で開催予 寿昌焼展」を国民文化祭

返済を「肩代わり」する の奨学金返還支援制度 他国



岡田議員

ますが、市の見解は。 支援制度を活用すべきだと感じ きております。国の奨学金返還 方の数も、借りる金額も増えて てきており、奨学金を利用する 大学の学費は年々高くなっ

源の確保に努める予定です。 度の需要額の算定に申請し、 交付税の算入対象として、本年 別交付税で措置されます。 費用の2分の1が、国からの特 国の制度は助成等にかかる 特別

返言「ヤングケアラー」の存在を

べきである。 還し始め時期の要件を、 還を始めた方」という奨学金返 3年4月1日以後に奨学金の返 申請者を増やす為、「令和 撤廃す

把握から適

早期発見・ を推進し、 う取り組み 知ってもら 多くの人に

切な支援に

すが、当局の考えは。 働き掛けをするべきだと考えま に、実施するメリットを周知と 企業にとってもメリットが 奨学金返還支援を民間企業

とが大切で

境を作るこ

アルコール・英物・ギャ ンブルなど問題のある 家族に対応している

を読んでいました。しかし、先 大人が指揮し、大人が薦める本 つなげる環

力し、制度を周知するよう取り あることから商工会議所とも協

子どもの読書離

れ

他

ヤングケアラー対策について

来なら大人が担うべき家事や家 認識は。 の事です。本市における現状の を行っている18歳未満の子ども 族の介護、身の回りの世話など 「ヤングケアラー」とは、本

祉相談室が中心となり福祉、 れる児童を把握しています。福 童の中にヤングケアラーと思わ 域協議会において、支援する児 取り支援をおこなっています。 育、介護など各支援機関と連携を な保護を行う要保護児童対策地 児童虐待の早期発見と適切













族の看病をしている

5・6年生の女子3人が「こど の金屋図書館で4月から、 とともに、豊かな情操を育み じる力」、「表す力」等を育てる 生活環境の変化や様々なメディ す。今まで子どもの読書活動は など司書の業務を体験していま 重要であります。有田川町金屋 教養・感性等」が生涯を通じて 全ての活動の基盤となる「価値 書することは、「考える力」、「感 離れ」が指摘されています。 も司書」として、本の貸し出し 涵養していくうえでも、極めて て、国民の「読書離れ」「活字 アの発達・普及などを背景とし 我が国においては、近年、

> 言します。 でも「こども司書」の実施を提 どもたちの読書習慣の更なる推 ども同士だけで読書を流行させ どもを読書活動の主役にし、 進を図る目的で、是非、有田 考にされ、令和3年度中に、 ます。有田川町の先進事例を参 はず。「こども司書」では、 われた本の方が魅力的に見える 本よりも、子どもである友達に 生に「読みなさい」と言われた 読んだら面白かったよ」と言

3名配置しました。また、 図書購入費用も増やしており、 と考え、様々な施策を講じてい 答 子供たちの学力向上や成長 にも実施していきたいと考えて を今一度精査し、 館での「一日司書体験」の内容 る様になりました。有田市図書 沢山の素晴らしい本を購入出来 ます。平成25年から学校図書を にとって読書は大変重要である 令和3年度中

8

公立 支病院 事医 業療 に 供 い体で制

西口議員

「経営改革支援」 「診療支援.

等の支援及び事業内容につい

②公設民営化における指定管理 7

る「公立病院医療提供体制確保 ③今後のスケジュールについて 者制度について 今回、総務省の新政策であ

内容はどういったものか。 有田市立病院だけが採択された 支援事業」へ申請し、全国で、 と聞いたが、 診療支援」等の支援及び事業 公設民営化における指定管理 「経営改革支援

> 者制度をどう考えているのか。 いるのか。 また、総務省事業の採択によ スケジュールをどう考えて

をお願いする。 る仕様の決定に関する助言並び 想策定、新病院の建築設計に係 経営改革支援の実施計画作成 に病院事業運営計画への反映の に向けた提案、新病院の基本構 指定管理者制度の導入及び実施 ための調整など、 支援・事業内容は、 一体的な支援 診 療

慎重かつ丁寧に取り組んでい 等については指定管理者との調 院職員の身分が公務員ではなく 者制度を導入するとなれば、 なるが、職員の継続雇用や処遇 公設民営化における指定管理 職員労働組合との交渉など、

> 議案質疑の 動画がご覧 になれます。



令和3年6月23日

有田市使用料及び手数料条例等の一部を改正する条例 議案第27号

中谷桂三 (市民クラブ)

が公設民営化における指定管理 職金や職員の雇用の問題がある

のだと思っている。

きる環境の整備は欠かせないも 安心して暮らし続けることので 心・安全な良質な医療の提供、

いても20年30年先を見据えた安

令和3年6月定例会

今後、新病院の建て替えにつ

者制度について、これを導入す

ではなくなる。そうなれば、退 るとなると病院の職員は公務員

付則として、施行日が令和3年9月1日となっているが、理由は何ですか。

議案第29号 有田市立病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

指定管理者制度導入について

児嶋清秋 (無 숲 派)

この条例(案)の第9条には、市長は病院事業の設置の目的を効果的に達 成するため、市長が指定する団体等に病院の管理を行わせることができる。 第3条の規定は適用しないとあるが、どういうことか。

会議内容については、有田市ホームページ市議会をクリックしてご覧ください。 議場内での一言一句までご覧いただけます!

> 会議録は有田市の図書館、 公民館でもご覧になれます。

有田市議会議員研修会

策立案機能など、原則的かつ総 る監視機能、 ての機能並びに執行機関に対す 能、すなわち意思決定機関とし いくために備えておくべき機 て、市民の負託と信頼に応えて 代表制の一翼を担う議会とし をいい、「議会力」とは、二元 策形成能力、政策立案能力など なわち審議能力、監視能力、政 おくべき議員としての能力、す それらを解決するために備えて ら様々な問題点や課題を捉え、 いては、議員力と議会力があり、 た。まず、「議員の役割」につ 資質についての説明がされまし 議員の役割と議員に求められる で議員研修会を開催しました。 向上と政務活動費」とのテーマ 氏を講師に迎え、「議員の資質 治体議会研究所代表の高沖秀官 議員力」とは、市民の立場か 去る2021年1月29日、 議員の資質向上」に関し 政策形成機能、政

明がされました。また、「議員 の専門性を高めるための研修等 地域の政策課題を的確に把握 専門的知見を有していること、 専門性が重要であり、「専門性 に求められる資質」については した。 がら、議会の専門性を高めてい や参考人制度等の活用を図りな を絶えず行うとともに、公聴会 能等の議会機能を一層発揮して あるが、監視機能や政策形成機 ような専門性は、議会として有 性に含める考え方もあり、この 意を得るための調整能力も専門 議会において、意見集約し、合 策立案を行うことや、合議体の とは、特定の分野に関する高い 合的な機能のことであるとの説 くべきであるとの説明がされま していればよいという考え方も くためには、議会として議員 必要な情報収集を行いなが 議会において政策提言・政

どの政務活動に活用すると共 果を示す成果報告書も併せて作 がされました。また、活動は議 置であり、何のために使うのか、 その必要性と適正な運用につい が重要であるとの説明がされま 責任あり、住民が納得すること に、活用した実績は議員に立証 政問題に対する解決策の模索な 員会調査、住民意見の把握や行 前提であり、本議会の質問や委 議員活動を積極的に行うことが 成しなければならない。 成果報告であり、住民にその成 会計報告だけではなく、活動の するものであり、収支報告は 活動費に余りが出れば当然返還 員が自発的に行うものであり、 の心構えが重要であるとの説明 のような議員活動を行うべきか り、住民福祉の増進のため、ど 十分に認識することが必要であ 動の成果を挙げるための支援措 うことが目的ではなく、議員活 て説明がされ、政務活動費は使 「政務活動費」に関しては 何より

【政務活動費についての考え方】

でいただきたいと考える。 政務活動費の使い方として、 政務活動費ではないと考 力、自己の研修や研修会の参加 とに使用すべきで、政策と関連 した調査研究など、政策と関連 した調査研究など、政策として、 ではないと考 が、自己の研修や研修会の参加 なに使用すべきで、政策として、 のただきをいと考える。



市民の方から送られてきた

ご意見ご要望メールに対する回答

予算委員長が全般の議案審査概要(委員長報告)を説明しているが、一般市民には何を説 明しているのか理解しかねる?また、議員の一般質問の質疑応答についても、もう少し論点 を整理して書かれてはどうか?議員が何を提言、質問し当局がどう答えたのか理解しかねる?

まず、予算委員長の議案審査概要(委員長報告)についてですが、委員長報告(議案審査概要)とは、 3つある各常任委員会での議論の内容を議長ならびに所属外の常任委員(議員)に報告をし、その報告 を基に議案の賛否に対する一つの重要な判断材料として行われるものです。

よって、委員長報告(議案審査概要) そのものを掲載するより、各常任委員会での議論の内容等を掲載するのが、 より理解していただけるものではないかと考えます。

よって今後の委員長報告(議案審査概要)の掲載については新たな方法を模索し、より理解していただけるよ うな紙面作りに取り組んでまいりたいと考えます。

また、各常任委員会の全議事録も有田市ホームページ上にて掲載をしておりますので、それらをご覧いただく ことで、より理解していただけるのではないかと存じます。

次に、一般質問についてですが、紙面上、掲載できる文字数に限りがあり、お伝えしたいことが100%伝わら ないことについては議会側としても認識をしております。

そのため、有田市ホームページ上では動画配信や議事録の掲載を行い、市民の皆様に全容をご覧いただける環 境整備に努めております。それらをご覧いただくことで議会だよりでは伝えきれないことも伝わるのではないか と存じます。

ただ、議会だより上の掲載方法につきましては、何が最良なのか再度、今後の課題として協議を重ねてまいります。 また議会における専門用語等についても理解しかねる原因の一つになっているのではないかと思われるのです が、それらについては、議会事務局職員や直接議員にお問い合わせいただければ説明をさせていただきますので、 ご遠慮なくお問い合わせ下さい。

市民の声を聞く努力を、意見集約 会でも開いたらどうか?

現在、新型コロナウイルス感染症の影響 により、非常に動きづらい環境が続いてお ります。しかし、各々の議員については後 援会活動など地道な活動を行ないながら市民の皆様 との対話をもって、市民の声を聞く努力を行ってお

頂戴したメールにも意見集約会でも開いてはどう か、とのことですが、現在、それに向けて協議を重 ねているところです。

また、各議員は公職の立場から住所、電話番号等 を公表しておりますので連絡をいただければ迅速に 対応をさせていただく所存です。

ただ、最も市民(議員)の声を開く努力を怠って はならないのは、予算編成権、執行権を持つ市長、 ならびに市職員であると認識をしております。

議会(議員)は、市民の声が反映されている行政 運営を行っているのかどうかを判断し、各上程議案 に対する賛否を行うのが議会の最も重要な役割であ ると認識をしております。



市民は、有田市議会がオール与党と 呼ばれないような白熱した論戦を期待 しているのです。

与党、野党は国政における呼称であり国会議 員に課せられた役割だと理解しております。 地方議会(有田市議会)においては与党や 野党などの役割は存在せず、個々の意見が尊重される ものであると認識をしております。(一つの考え方と して、分かりやすく申し上げると地方議会における与 党は市長や職員、野党は議会議員とでも言うべきで しょうか・・・)

ただ、議員の中には白熱した論戦を行っている議員 も存在していることを申し添えておきます。

この度は、貴重なご意見、誠にありが とうございました。

これからも、興味を持っていただける ような紙面作りに取り組んでまいります ので、皆様からの様々なご意見をお待 ちいたしております。

議会だより広報編集委員会







■ 2021.6.2 有田警察署の再編に 対する要望活動







2021.5.25 日根藤六之碑(須谷) 宫原小学校4年生 ひまわりの種植え

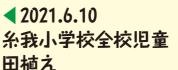












あとがき

市議会では、市民の皆様に信頼され、開かれた議 会を目指すことを目的として、日々、議会改革に取 り組んでおります。

この度「有田市議会議会改革推進協議会」を設置 し、今後、多岐にわたり協議及び検討を行うことと 致しました。

内容については、第一分科会(議会基本条例)第 二分科会(デジタル化)第三分科会(議会改革)の 3つの分科会から形成され、協議会の座長には生駒 議長、副座長には池田副議長が就任されました。

本協議会の活動については、今後、本紙でその都 度、報告をさせていただく予定です。

なお、各分科会のメンバーにつきましては右表の とおりです。

議会広報編集委員会

委員長:上野山善久 副委員長:岡田行弘 委員:中谷桂三・池田敦城・小西敬民・成川 満

有田市議会議会改革推進協議会

役職名	1	分科会 本条例)		分科会 アル化)	第3分科会(議会改革)		
会 長	岡田	行弘	上山	寿示	池田	敦城	
副会長	成川	成川 満		山善久	中西登志明		
委員	西口	正助	福永	広次	浜口	元司	
委員	生駒	三雄	宇野	博治	堀川	明	
委員	小西	敬民	中谷	桂三	児嶋	清秋	

発行/有田市議会

編集/議会広報編集委員会

〒649-0392 和歌山県有田市箕島50

TEL 0737-83-2443

FAX 0737-83-5524

〈ご意見、ご質問については下記メールアドレス宛〉 E-mail gikai@city.arida.lg.jp